

原発ゼロの会・大阪

発行 原発ゼロの会・大阪

NO. 4

2015年11月4日

TEL06-6949-8120 FAX06-6949-8121

映画「日本と原発」上映会、180名以上の参加で大成功！

原発ゼロの会・大阪や有志で実行委員会を作り、開催した映画「日本と原発」上映会は、8月29日（土）、予想を上回る180名を超える参加で大成功を収めました。福島原発事故後、津波被害・瓦礫被害の中に取り残された方々を救おうと救助隊が用意をしていたにも関わらず、原発事故による放射能汚染のため中断を余儀なくされ、救えたはずの命が救えなかったこと。これは自然災害ではなくまさしく人災です。冒頭、津波のシーンと救助隊員の証言で始まった映画は、福島県から遠く離れたともすれば東日本大震災と原発事故を思い返すことも少なくなった大阪では、大きな衝撃をもって、改めて2011年3月11日を思い起こす機会としていただけたのではないのでしょうか。上映後の交流会では、たくさんの地域から「自分の所でも上映会を行いたい」という発言が出されました。また、映画の上映とともに、福島県で4年間写真を撮り続けておられる飛田晋秀さんの写真展も開催しました。（映画「日本と原発」実行委員会ニュースより）



～映画の感想～

- 河合弁護士がパネルで（原発の危険性や自然エネルギーの持つ発電力など）説明している所は良くまとまって解りやすかった。
- 原発即時ゼロの運動に大きな励ましとなりました。拡散して多くの活動家や一般市民に広めてほしい。
- チラシのイメージは「暗い」ものでしたが、内容は広い範囲にわたって深く問いかける内容。
- 原発事故から4年、人々の記憶から事故が風化しようとしている中での川内原発再稼働はゆゆしきこと。
- ニュースなどのメディアだけでは知ることができない、原発の危険さ、この事故で何が起って、これからどのようにしていくべきなのかを知るきっかけとなりました。自然の多い日本であるということをもとに、原子力から離れた安全な発電方法をとってほしいと感じました。
- この映画を見るのは2度目ですが、1度だけではなくしばらく間をあけて何度か見るべき映画だと思いました。など

各地域での上映会日程

- 「日本と原発」上映実行委員会 2016年1月24日（日）10時と14時の2回上映
場所：阿倍野市民学習センター・講堂 ￥1,000-（定員各150名）
 - 平和と電機ネット 映画「日本と原発」上映会 2015年11月23日（月・祝）
場所：エルおおさか（府立労働センター）南館71号室 ￥500-
- * 上映会費用や上映会の取り組み方、上記上映日程でのお問い合わせは原発ゼロの会・大阪まで！

♪♪♪11月22日は大阪府知事選挙・大阪市長選挙の投票日！♪♪♪

原発ゼロを求めるために、

対話と協調で府民・市民の声を聴く人を押し上げよう！

